

保証書

本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください

品名：プラザ・ネオ

製品型番：YT5233

保証期間：お買い上げ日より1年間

お買い上げ日：

お客様ご住所：

お名前：

電話番号：

販売店住所：

店名：

電話番号：

販売店様へ  
ご販売時に貴店にて、保証書の所定事項（お買い上げ日、貴店住所、貴店名など）をご記入の上、当製品をご購入いただいたお客様にお渡しください。

よくにぎんぎょう

輸入・発売元：株式会社 芳国産業

電話番号：03-3843-7841（お客様相談室係）

郵便番号：111-0043

住所：東京都台東区駒形2-4-11

この商品に関するお問い合わせをいただく際は、商品名（プラザ・ネオ）もしくは製品型番（YT5233）をお申し出いただくと、より円滑にご相談いただけます。

アフターサービス

▼取扱説明書内の「故障かな?と思ったら」を確認しても直らない場合にはお求めの販売店もしくは弊社「お客様相談室係」に修理をご相談ください。

▼保証期間中は保証書の無料保証規定に従って、無償修理いたします。

当製品に保証書を添えてお求めの販売店もしくは、弊社「お客様相談室係」へお申し付けください。

▼保証期間経過後はお求めの販売店もしくは、弊社「お客様相談室係」で有償修理を承ります。

▼外装部品やその他の付属品についての修理、製品交換などには類似の代替品を使用する場合があります。

無料保証規定

本書は、本書記載内容で、無料修理をさせていただくことをお約束するものです。

1.取扱説明書の注意書きに従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には、当製品と本書をご用意の上、お求めの販売店へご持参いただくか弊社「お客様相談室係」へご相談ください。

2.ご転居、ご贈答品などで、お求めの販売店に修理依頼できない場合には、弊社「お客様相談室係」へご相談ください。

3.保証期間内でも、次のような場合には、有料修理となります。

a)ご使用上の誤りや不当な修理、改造による故障や損傷。

b)お買い上げ後の転倒や落下、輸送等による故障及び損傷。

c)火災、地震、風水害、ガス害、落雷、その他の天変地変、公害や異常電圧、指定外の使用電源などによる故障や損傷。

d)一般家庭以外（例えば業務用などの長時間使用など）でのご使用による故障や損傷。

e)本書のご提示がない場合。

f)本書にお客様名、お買い上げ年月日、販売店名の記入がない場合、あるいは文字を書き換えられた場合。

g)ご使用上のキズ、変色、汚れなど。

h)運賃、諸係費用は基本的にお客様にてご負担になります。

4.本書は日本国内においてのみ有効です。 This Warranty is valid only in Japan.

5.この保証書は本書に明示した期間、条件の下において無料修理をお約束するものです。この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

6.お客様にご記入いただいた保証書個人情報は、修理・サービスに利用させていただきます場合がございます。

各部の名称

■本体正面（液晶画面の表示は一例です）

①スヌーズ / ライトボタン

「スヌーズ」とはアラームを一旦止めても、一定時間おきに再び鳴り出す機能で、二度寝などの防止にご利用いただけます。

②アラームスイッチ

アラームのオン／オフを切替えます。

③戻るボタン

アラーム時刻を設定するときや、手動で時刻を合わせる場合に時刻や日付を戻します。設定中に1回押すと1つ戻り、長押しすると連続して戻ります。

④セットボタン

押すと標準電波の受信を開始します。手動で時刻を合わせる場合は長押しをします。

⑤進むボタン

アラーム時刻を設定するときや手動で時刻を合わせる場合に、時刻や日付を進めます。設定中に1回押すと1つ進み、長押しすると連続して進みます。

⑥リセットボタン

押すと初期状態に戻ります。押すときは先の細い棒などで押してください。

⑦電池ぶた

通常ご使用になる場合は、閉めてお使いください。紛失防止のため、本体より取り外すことは出来ません。

⑧電池ホルダー

電池を入れる場所です。

■本体裏面（電池ぶたを開けた状態）

現在時刻表示（時、分、秒）

受信マーク

月・日／アラーム時刻表示

曜日表示

温度表示

⑥リセットボタン

押すと初期状態に戻ります。押すときは先の細い棒などで押してください。

⑦電池ぶた

通常ご使用になる場合は、閉めてお使いください。紛失防止のため、本体より取り外すことは出来ません。

⑧電池ホルダー

電池を入れる場所です。

電波デジタルアラーム時計

プラザ・ネオ

取扱説明書（保証書付）

Landex

DIGITAL RADIO CONTROLLED CLOCK

午後10:38

12月26日 水 25℃

進回セリ戻るオンアラームオフ

●マニションやビルなどの地下

●高圧線、テレビ塔や電車の高架橋の近く

●電化製品やOA機器の近く

この度は当製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用いただきますよう、お願い申し上げます。なお、読み終わったあともお手元に保管し、必要に応じてご覧ください。

製品仕様

商品名：プラザ・ネオ

製品型番：YT5233

使用環境温度：0℃～+40℃

時間精度（常温中）：±1秒/月（標準電波の受信に成功した直後）±30秒/月（標準電波を受信していない場合）

温度計精度：±1.5℃（+10℃以上、+40℃以下の場合）、±2.5℃（0℃以上、+10℃未満もしくは+40℃超、50℃以下の場合）

温度計表示範囲：-9℃～+50℃（-9℃未満は“LL”、+50℃超は“HH”と表示）

自動受信：1日8回（午前2時、午前5時、午前8時、午前11時、午後2時）午後5時、午後8時、午後11時）

使用乾電池：単3型乾電池1本（アルカリ乾電池推奨）

電池寿命：約1年（標準電波の受信状況、ご使用状況によります）

付属品：単3乾電池1本（お試用）、取扱説明書（保証書付）⇒本書

主な機能：・オーカレンダー（2000年1月1日～2099年12月31日）、・温度表示、・標準時刻電波自動受信

生産国：中国

▼付属の電池は工場出荷時に納められたもので、寿命が短くなっている場合があります。

▼一部の高性能電池は初期電圧が高いため、当製品の使用に不向きな場合があります。

▼製品仕様は改良のため、予告無く変更する場合があります。

▼印刷による制限のため、この取扱説明書の図が実際の製品と異なる場合があります。

IM No.YT5233

ご使用方法

【1】電池を入れる

単3型乾電池1本を「⑧電池ホルダー」に電池のプラス（+）、マイナス（-）の方向を正しく入れてください。絶縁シートなどが付いている場合は取り外してからご使用ください。電池を入れたら「⑦電池ぶた」を開けてください。

・「⑧電池ホルダー」周辺図

▼電池交換の際はアルカリ単3乾電池をおすすめいたします。

▼付属の電池は工場出荷時に納められたもので、寿命が短くなっている場合があります。

▼一部の高性能電池は初期電圧が高いため、当製品の使用に不向きな場合があります。

▼電池のプラス（+）、マイナス（-）を間違った方向にし、放置しないでください。当製品の故障、電池の発熱、液れなどの原因となります。

【2】標準電波の受信をはじめる

「⑥リセットボタン」を押すと全ての表示が点灯（約3秒）した後「現在時刻表示」は“午前12時00分00秒”となり、受信を開始します。受信が終了するまで当製品を動かさず、窓際などの比較的信受しやすい場所においてください。

窓際

▼正しく標準電波を受信するために、取扱説明書内の「電波時計の使用場所について（裏面）」および「標準電波の受信について（裏面）」をご参照ください。

▼受信中は当製品を動かさないでください。受信中に当製品を動かすと、標準電波を正しく受信できない場合があります。

▼受信中はボタン操作などをしないでください。ボタン操作などにより、受信精度が低下する場合があります。

【3】標準電波の受信状況を見る

標準電波を受信中は“受信マーク”中の“受信状況アイコン”が受信状況により、点灯もしくは消灯し受信状況をお知らせします。受信しやすいと多く点灯するで、受信状況の参考になります。

受信マーク

“受信状況アイコン”による受信状況確認

【4】受信結果

○受信成功

標準電波の受信に成功すると“受信マーク”が点灯し、正しい時刻と日付が表示されます。

福島送信所からの電波を受信

九州送信所からの電波を受信

×受信失敗

標準電波の受信に失敗すると、“受信マーク”が点灯せず、正しい時刻と日付が表示されません。

受信に失敗した場合

▼1回の受信に要する時間は約2分から約16分です。この間に受信しない場合は取扱説明書内の【5】標準電波を受信できなかった場合」をご参照ください。

電波時計について

電波時計とは、正確な「日本標準時」をのせた標準電波を受信して正確な時刻を表示する時計です。標準電波は独立行政法人情報通信研究機構が運用しており、現在は福島県の「おおたかどや山（40kHz）」と、福岡県と佐賀県の県境の「はがね山（60kHz）」の2ヶ所から送信されています。これらの電波は条件の良いときは送信所から1,000km～1,200km離れた場所でも受信可能とされ、ほぼ日本全国をカバーしています。ただし、受信範囲内であっても天候・置き場所・時計の向き・地形・建物・時間帯・周辺環境などの影響で受信できない場合があります。その場合はクォーツ時計として製品仕様に記載された精度で作動します。

標準電波・電波送信に関する詳しい情報はこちらのホームページをご覧ください。

＜独立行政法人情報通信研究機構＞

http://jij.nict.go.jp/

※送信設備のメンテナンスなどにより電波が停波される場合がございます。

※上記URLは予告なく変更される場合があります。

電波時計の使用場所について

下記のような場所では標準電波を受信できない場合があります。

●マンションやビルなどの地下

●高圧線、テレビ塔や電車の高架橋の近く

●電化製品やOA機器の近く

●工事現場、空港、交通量の多い所など、電波障害の起きる所。

●金属製の家具の上など、電波を遮断する所。

●周囲が山やビルなどに囲まれ、標準電波の入りが悪い所。

標準電波の受信について

電波発信局の方角に近い窓際に置いて受信してください。受信しない場合、場所を変えて受信するか、電池を一旦取り外し、夜間に受信しやすい窓際で電池をセットして朝まで様子を見てください。夜間は屋間と比較して受信しやすい傾向があります。

標準電波を受信しにくい場合

時計が標準電波を受信していない可能性があります。電池の消耗が考えられる場合には新品の電池に交換し、電波を受信しやすい窓際などでご使用ください。

ご使用中に時刻が合わなくなってきた場合

時計が標準電波を受信していない可能性があります。電池の消耗が考えられる場合には新品の電池に交換し、電波を受信しやすい窓際などでご使用ください。

※上の写真は使用場所のイメージです。写真中の展示物は付属品ではありません。

※当製品を窓際に置く場合、直射日光が当たるなどでは高温になる場所でのご使用はお控えください。また当製品が雨などに濡れないようご注意ください。

【5】標準電波を受信できなかった場合

1.任意に受信をさせる

アラーム時刻を設定する状態ではない時に「④セットボタン」を1回押すと、標準電波の受信を開始します。

▼標準電波の受信中に「④セットボタン」を長押し（約2秒）すると、受信が中止されます。

2.場所をかえて、再度受信させる

取扱説明書内の「電波時計の使用場所について（裏面）」および「標準電波の受信について（裏面）」を確認し、受信しやすい所に場所をかえて再度受信をお試しください。

3.様子を見る

一昼夜様子を見る（屋間は標準電波の受信を阻害する電波が存在する可能性があります。夜間は屋間と比べると標準電波の受信を阻害する電波が少ないため、受信しやすい環境になる傾向があります）。

4.手動で時刻を合わせる

標準電波を受信できなかった場合、以下の手順で日付（西暦年・月・日）と時刻を合わせてください。このとき日付を正しく合わせると曜日は自動的にセットされます（曜日を任意に設定することは出来ません）。

【設定例：2015年1月1日午前10時38分】

「西暦年を合わせる」

「④セットボタン」を約2秒間長押しします。「月・日／アラーム時刻表示」が“西暦年”表示に変わります。

「③戻るボタン」、「⑤進むボタン」を押して“西暦年”を合わせます。

「④セットボタン」を1回押す

「月日を合わせる」

「西暦年」表示から“月”、“日”表示に変わります。

「③戻るボタン」、「⑤進むボタン」を押して月日を合わせます。

「④セットボタン」を1回押す

「時刻を合わせる」

液晶画面の“時”と“分”が点滅します。「③戻るボタン」、「⑤進むボタン」を押して時刻を合わせます。

「④セットボタン」を1回押す

「時刻を終了」

液晶画面の点滅箇所がなくなります。

「③戻るボタン」を1回押すと、時刻が1分ずつ戻り、長押し（約2秒）すると早送りして時刻が戻ります。「⑤進むボタン」を1回押すと、時刻が1分ずつ進み、長押し（約2秒）すると早送りして時刻が進みます。

●手動で時刻などを設定中に約5分間操作をしないと、設定が中止されます。

●秒まで正しく合わせるには、時刻を合わせるときに「③戻るボタン」もしくは「⑤進むボタン」を押す毎に秒表示がゼロになります。時報などを参考にしてタイミング良く押すことで秒を合わせることができます。

【6】アラームを鳴らす

1.アラーム時刻を合わせる

「③戻るボタン」もしくは「⑤進むボタン」を1回押すと液晶画面“月・日／アラーム時刻表示”が現在設定されているアラーム時刻を表示（点滅）し、アラーム時刻を合わせる状態になります。

アラーム時刻を合わせる状態（現在設定されているアラーム時刻が点滅）

アラーム時刻が点滅中に「③戻るボタン」を1回押すと、時刻が1分ずつ戻り、長押し（約2秒）すると早送りして時刻が戻ります。「⑤進むボタン」を1回押すと時刻が1分ずつ進み、長押し（約2秒）すると早送りして時刻が進みます。

▼アラーム時刻を合わせる状態で、何も操作をしない状態で約4秒続くと、時刻が確定します。

▼アラーム時刻を設定する場合、“午前”と“午後”の設定が間違いないよう、ご注意ください。

2.「②アラームスイッチ」をオンにする

「②アラームスイッチ」がオフの位置にあるときに、「②アラームスイッチ」をオンの位置に切替えると、確認音とともに「月・日／アラーム時刻表示」に設定したアラーム時刻が表示され、液晶画面左下に「アラームマーク（㊥㊦）」が点灯します。設定したアラーム時刻にアラームが鳴り出します。

安全上のご注意（必ず守ってください）

ここに示す内容は、商品を安全に正しくご使用いただき、お使いになる人や、他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。ご使用前によくお読みの上、お読みになった後はいつでも見られるところに必ず保管してください。

表示内容を無視して、誤った使い方により生じる損害や危害の程度を区分する記号

⚠警告

人が死亡または重症などを負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意

人が傷害を負う可能性や、物的損害が生じる可能性を示しています。

必ずお守りいただく行為（強制）と禁止行為を区分する記号

⚠

必ず守らなければならない行為（強制）を示す記号です。

🚫

絶対してはいけない禁止行為を示す記号です。

▼電池について

⚠警告

分解、ショート（短絡）などをしないでください。液もれ、発熱、破裂の原因になります。また、火中に入れる、強い衝撃を与えるなど、絶対にしないでください。

⚠警告

電池からもれた液が目に入った場合は、失明する恐れがありますのですぐにきれいな水で洗い、直ちに医師の治療を受けてください。皮膚や衣類などに付着した場合にはきれいな水で洗い流してください。

⚠注意

・プラス（+）、マイナス（-）の方向を正しく入れてください。

・長時間使用しないときは、電池を必ずはずしてください。液もれにより当製品や周囲の物を汚したり、傷めたりする恐れがあります。

⚠注意

電池に直接ハンダ付けをしたり、水で濡らしたりしないでください。液もれや破損などの恐れがあります。

⚠注意

電池を保管する際は高温・高湿な場所や直射日光が直接あたるところは避けてください。また、使用済みの電池はお住まいの地区自治体の廃棄方法に従って、速やかに廃棄してください。液もれや破損などの恐れがあります。

⚠注意

電池の端子の汚れにより、当製品が使用できない場合があります。その際は乾燥したやわらかい布などで電池の端子を拭いて汚れをとってからご使用ください。

⚠注意

電池に推奨使用期間が表示されている場合、期間過ぎた電池のご使用はお控えください。液もれや破損などの原因になります。

⚠注意

当製品が使用可能でも液もれなどを防ぐために、定期的に電池交換をしてください。

▼誤飲による事故防止について

⚠警告

電池や部品は幼児の手の届く所に置かないでください。万一口飲み込んだ場合はすぐに医師の治療を受けてください。

▼梱包用袋について

⚠警告

梱包用の袋は絶対にかぶらないでください。また、幼児の手の届く所に置かないでください。

▼分解禁止について

⚠注意

当製品を分解したり、改造しないでください。故障の原因になります。

▼液晶パネルについて

⚠注意

液晶パネルが破損した場合、ガラスおよび中の液晶には触れずに十分注意してください。皮膚に付着した場合、付着物をよく拭き取り、水で流し石鹸で洗浄してください。目に入った場合はきれいな水でよく洗い流し、直ちに医師の診断を受けてください。飲み込んだ場合は大量の水を飲んで吐き出し、直ちに医師の診断を受けてください。

下記のような所では使用や保管をしないでください。

・温度が+40℃を超える所。例えば、直射日光や暖房器具の熱風が当たる所、火気に近い所や屋外など。

・温度が0℃より下になる所。

・ほこりや塵が多い所。

・湿気が多い所（加湿器の蒸気があたる所など）、水が直接掛かる所（当製品は防水ではありません）。

・強い磁気のある所、激しい振動のある所。

・多くの油を使用する所。

・当製品が倒れたり、落ちたりしそうな不安定な所。

・ビニール系素材の敷物の上や壁など（敷物や壁、当製品が汚れたり、傷んだりすることがあります）。

・幼児の手の届く所。

・防虫剤などのすぐそば。

「②アラームスイッチ」をオンの位置にする

確認とともに「アラームマーク（㊥㊦）」が点灯

▼アラームは設定した時刻より約1分間鳴り続け、自動的に鳴り止みます。その場合「②アラームスイッチ」をオフにしないと、翌日の同時刻に再び鳴りはじめます。

▼「②アラームスイッチ」がオフの位置にあるときは液晶画面上の「月・日／アラーム時刻表示」は月・日を表示します。この状態で設定したアラーム時刻を確認する場合は「③戻るボタン」もしくは「⑤進むボタン」を1回押してください。設定したアラーム時刻（点滅）が約4秒間表示されます。

【7】アラームを止める

1.スヌーズ機能で止める

アラームが鳴っているときに「①スヌーズ / ライトボタン」を押すとアラームが止まり、約5分後に再び鳴り出します。スヌーズ中は液晶画面左下の“アラームマーク（㊥㊦）」が点滅します。

スヌーズ中は“アラームマーク（㊥㊦）」が点滅

▼「スヌーズ」とはアラームを一旦止めても、一定時間おきに再び鳴り出す機能で、二度寝などの防止にご利用いただけます。

▼スヌーズ機能は手動操作（「①スヌーズ / ライトボタン」を押す）の場合、何回でも繰り返すことが出来ます。

2.「②アラームスイッチ」で止める

アラームが鳴っているときに「②アラームスイッチ」をオフにするとアラームが完全に止まります。

▼「②アラームスイッチ」をオフにすると液晶画面上の「月・日／アラーム時刻表示」は設定した“アラーム時刻”より、“月・日”表示に切替わります。

その他の機能

【1】ライト

「①スヌーズ / ライトボタン」を押すと約4秒間液晶表示のライトが点灯します。

【2】温度表示

当製品の周辺温度をセンサーで測定し、表示します。はじめて電池を入れたときや、当製品を温度変化が大きい環境に移したときなどは周辺温度を測定するのに時間がかかる場合があります。

▼当製品は業務用ではありませんので、厳密な温度管理が必要とされるような目的でのご使用はお控えください。

お手入れのしかた

ケースなどを拭くときはシッパー・ペーシン・スプレー式クリーナーなどは使用しないでください。汚れがひどいときは石鹸水または水で薄めた中性洗剤をやわらかい布に浸してよく絞ってから拭き、乾いたあとに乾燥した布で拭いてください。また殺虫剤、防虫剤やヘアースプレーなどもかからないようご注意ください。

故障かな?と思ったら

▼（症状）表示画面が薄くなった（対処）電池の消耗が考えられますので、新しい電池に交換してください。

▼（症状）表示画面が乱れたり時計が止まる（対処）静電気による誤動作が考えられます。「⑥リセットボタン」を押して様子を見てください。

▼（症状）使用中に時間がずれてきた（対処）自動受信による定期的な受信に失敗している可能性があります。場所を変えて受信してください。

▼（症状）アラームが鳴らないアラーム音が小さい（対処）「②アラームスイッチ」がオンであるか確認してください。電池の消耗が考えられる場合は、新しい電池と交換してください。

▼（症状）ライトが暗くなったライトが点灯しない（対処）電池の消耗が考えられますので、新しい電池に交換してください。

当製品、電池、梱包材などの廃棄

▼お住まいの地区自治体の廃棄方法に従ってください。

▼当製品、電池、梱包材などは分別して廃棄してください。

▼この取扱説明書を許可なく複製、変更することを禁止します。

▼当製品を使用することによって生じたいかなる支出、損益、その他の損失に対してなんら責任を負いません。